

凍結した受精卵(胚)の再生医療研究への利用に関する調査

このたび Fine では、東京大学医科学研究所の再生医療の研究に関する調査に賛同し、現在、不妊治療をお休みしている、または、不妊治療を終結している当事者の皆さまのご意見を伺うためのアンケート実施に協力することになりました。ご協力をよろしくお願いいたします。

◆あなたの基本的な事柄について、教えてください。

Q1.あなたの性別を教えてください。【必ず回答】(1つ選択)

男性

女性

回答を控える

Q2.あなたの年齢を教えてください。【必ず回答】

()歳 半角数字のみ入力可能(半角数字)

Q3.あなたの不妊治療のご経験について、あてはまるものをお選びください。

【必ず回答】(1つ選択)

現在、不妊治療を受けている

現在、不妊治療をお休みしている

既に、不妊治療を終了した

不妊治療を受けたことはない

回答を控える

Q4.初めて不妊治療を開始した年を西暦で記入してください。【必ず回答】

()年頃 半角数字のみ入力可能(半角数字)

Q5.初めて不妊治療を開始した年と、中断した年を記入してください。何度か中断・再開を経験されている場合は、最後に中断した年をご記入ください。

開始年(西暦)【必ず回答】

()年頃 半角数字のみ入力可能(半角数字)

中断した年(西暦)【必ず回答】

()年頃 半角数字のみ入力可能(半角数字)

Q6.初めて不妊治療を開始した年と、完全に終了した年を記入してください。

開始年(西暦)【必ず回答】

()年頃 半角数字のみ入力可能(半角数字)

終了した年(西暦)【必ず回答】

()年頃 半角数字のみ入力可能(半角数字)

◆ヒトの受精卵(胚)を用いる実験について、あなたのお考えを教えてください。

ヒトの受精卵(胚)を用いて、ヒトの発生過程を解明し、不妊治療や再生医療に活かすことを目指す研究がなされています。なお、こうした研究では、14日間という限られた日数しか受精卵(胚)の培養は認められておらず、培養後は廃棄され、ヒトの子宮に移植されることはありません。

Q7.あなたは、14日間を培養期間の期限として、ヒトの受精卵(胚)を用いた研究が行われていることをご存じでしたか?【必ず回答】(1つ選択)

はい

いいえ

◆ヒトの受精卵(胚)を14日以上培養することについて、あなたのお考えを教えてください。

ヒトの受精卵(胚)は14日を過ぎると、原始線条という筋が現れて神経のもとになり、その後臓器などが形成されます。現在は、この時点が一人の人間の形成が本格的に始まるポイントとして位置づけられています。

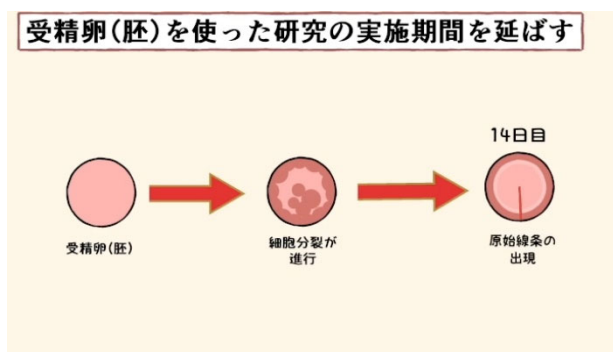
現在の日本のルールでは、ヒト受精卵(胚)を14日間以上、体外で培養することは認められていません。

しかし、近年、14日を超える期間の実験を認めてよいかどうか、国際的に議論されています。

なお、培養実験の後、受精卵(胚)は廃棄され、ヒトの子宮に移植されることはありません。

*期待される成果:不妊治療の発展、流産の防止、先天性疾患の発生防止などに役立つ知識が得られる。

*生命倫理上の課題:従来よりも長い期間、受精卵(胚)を使った研究が行われ、廃棄される。



Q8.あなたは、14 日を超える期間の受精卵(胚)培養を行う研究が日本で許されるべきかどうかについて、どう思われますか。【必ず回答】(1つ選択)

- 許されるべきである
- 禁止されるべきである
- 判断ができない

Q9.ヒト受精卵(胚)の14日を超える培養について、そのようにお考えになった理由を教えてください。(200文字以内)【必ず回答】

◆不妊治療のために凍結保管された受精卵(胚)や卵子、精子の取扱いについて、あなたのお考えを教えてください。

Q10.あなたは体外受精または顕微授精の経験がありますか？

- 【必ず回答】(複数選択)
- 体外受精の経験がある
 - 顕微授精の経験がある
 - いずれも経験がない
 - 回答を控える

Q11.体外受精または顕微授精の経験があると回答された方にお聞きします。以下のうち、あてはまるものを選んでください。【必ず回答】(複数選択)

- 現在、受精卵(胚)を凍結保管している
- 現在、卵子を凍結保管している
- 現在、精子を凍結保管している
- 凍結保管していない
- 覚えていない
- 回答を控える

Q12.医療機関が定めている凍結保管期間を過ぎてしまったけれども、患者さんとは連絡が取れなくなり、医療機関の負担で凍結保管が続いている受精卵(胚)や卵子、精子があります。あなたは、凍結保管期間を過ぎた受精卵(胚)や卵子、精子を研究に使ってよいと思いますか。

- 【必ず回答】(1つ選択)
- はい
 - いいえ
 - 判断できない
 - 回答を控える

Q13.受精卵(胚)や卵子、精子の研究利用について、そのようにお考えになった理由を教えてください。

さい。(200 文字以内)【必ず回答】

Q14.「現在、受精卵(胚)を凍結保管している」と回答された方にうかがいます。もしあなたが、「凍結保管中の受精卵(胚)を研究のために利用させてほしい」と依頼されたら、どのようにお考えになると想像しますか。研究目的や内容については、詳しい説明が受けられることを前提としてお答えください。【必ず回答】(1つ選択)

研究目的や内容に賛同できれば、研究利用に同意するかもしれない

研究目的や内容に関係なく、研究利用に同意したくない

回答を控える

その他(200 文字以内)

Q15.「現在、卵子または精子を凍結保管している」と回答された方にうかがいます。もしあなたが、「凍結保管中の卵子や精子を受精させて受精卵(胚)を作成し、研究のために利用させてほしい」と依頼されたとしたら、どのようにお考えになると想像しますか。研究目的や内容については、詳しい説明が受けられることを前提としてお答えください。※仮に研究に使用する場合、あなたの配偶者(パートナー)の卵子や精子を受精に用いるとは限りません。

【必ず回答】(1つ選択)

研究目的や内容に賛同できれば、研究利用に同意するかもしれない

研究目的や内容に関係なく、研究利用には同意したくない

回答を控える

その他(200 文字以内)

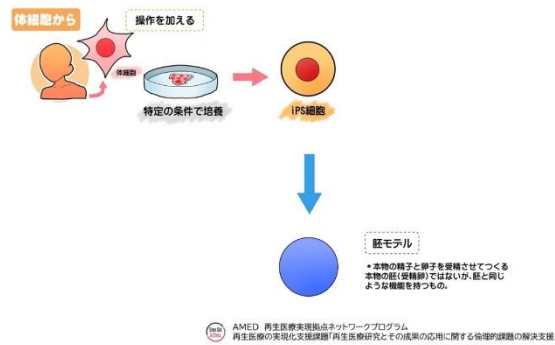
◆ここからは、ヒトの受精卵(胚)に似せた材料を使った実験や、iPS 細胞から精子や卵子をつくる実験について、あなたのお考えを教えてください。

「ヒト幹細胞から胚モデルを作成し、胚モデルを体外でしばらく培養する実験(胚モデルは、その後、廃棄)」についておうかがいします。

「胚モデル」とは、受精卵(胚)そのものではありませんが、受精卵(胚)のような機能を持たせるために人工的に作られる材料です。胚モデルを用いれば、実験で本物の受精卵(胚)を使わなくとも、受精卵(胚)の成長過程を理解することができます。なお、現在の日本のルールで禁止されているわけではありませんが、どのような条件で実施してよいかはまだ決められていません。

*期待される成果:不妊治療の発展、流産の防止、先天疾患の発生防止などに役立つ知識が得られる。

*生命倫理上の課題:本物の受精卵(胚)ではないが、生命の萌芽になり得るものを人為的に作り出し、廃棄する。



Q16.「ヒト幹細胞から胚モデルを作成し、胚モデルを体外でしばらく培養する実験」が日本のルールで許されるべきかどうか、どう思われますか。【必ず回答】(1つ選択)

- 許されるべきである
- 禁止されるべきである
- 判断ができない

Q17.「胚モデル」の研究について、そのようにお考えになった理由を教えてください。(200 文字以内)【必ず回答】

「皮膚や血液などから作られた iPS 細胞から、卵子や精子を作成し、それらを体外で受精させ、できた受精卵(胚)をしばらく培養する実験(胚はその後、廃棄)」について、あなたのお考えを教えてください。

まだ実用化はされていませんが、皮膚や血液などから作られた iPS 細胞から、直接卵子や精子などの生殖細胞を作る研究が行われています。これは、2 つ前の設問でおうかがいした「胚モデル」とは別のものです。

現状では実験段階にあり、実験に使用した細胞は、母体に戻されずに、培養された後に廃棄されます。不妊治療に使われることは禁じられています。

現在の日本のルールでは、iPS 細胞から卵子や精子を作ることまでは許されていますが、これらを受精させることは禁じられています。

* 期待される成果: 不妊治療の発展、流産の防止、先天性疾患の発生防止などに役立つ知識が得られる。

* 生命倫理上の課題: 受精卵(胚)という生命の萌芽を人為的に作り出し、廃棄する。

Q18.「iPS 細胞から、卵子や精子を作成し、それらを体外で受精させ、できた受精卵(胚)をしばらく培養する実験」が日本で許されるべきかどうか、どう思われますか。【必ず回答】(1つ選択)

- 許されるべき

禁止されるべき
判断ができない

Q19.「iPS 細胞から、卵子や精子を作成し、それらを体外で受精させ、できた受精卵(胚)をしばらく培養する実験」(母体には戻さない)について、そのようにお考えになった理由を教えてください。(200 文字以内)【必ず回答】

◆ここまでご回答くださり、ありがとうございました。
ここからは、このアンケートに関連したインタビューにご協力いただけるかどうかを教えてください。

このアンケートの内容に関連して、オンラインでのグループインタビューを実施する予定です。ぜひご参加ください。募集人数はそれぞれ 8 名です。(応募多数の場合は、抽選となります)

【グループインタビュー日時】

1回目:2022 年 10 月 9 日(日)10 時~12 時頃(女性対象)

2回目:2022 年 10 月 16 日(日)10 時~12 時頃(男性対象)

【インタビューの方法】

Zoom を利用したオンラインにて実施

【参加者の条件】

- 現在、20 歳以上 55 歳未満
- 体外受精または顕微授精の経験がある
- 現在、不妊治療をお休みしているか、既に終結している
- お顔を出して(ビデオ ON)の参加(仮名での参加は可能です)

※インタビューは録音させていただきます。録音データから文字起こし、どなたの発言かわからないように加工して、研究・分析に使わせていただきます。上記の目的以外に録音データを使用することは一切ございません。

Q20.グループインタビューに参加いただけますか?【必ず回答】(1つ選択)

2022 年 10 月 9 日(日)10 時~12 時頃(女性対象)

2022 年 10 月 16 日(日)10 時~12 時頃(男性対象)

別の日なら参加できる

参加できない

Q21.ご協力ありがとうございます。ご参加いただける方はお名前とメールアドレスを教えてください。Fine よりグループインタビューについてご連絡させていただきます。(応募者多数の場合)

合は、抽選とさせていただきます)

お名前【必ず回答】

メールアドレス【必ず回答】

Q22.あなたは、Zoom を使ったことがありますか。【必ず回答】(1つ選択)

はい

いいえ

わからない

Q23.あなたは、このアンケートをどこで知りましたか。【必ず回答】(複数選択)

Fine の Twitter

Fine の Facebook

Fine の Instagram

Fine のブログ

Fine のメルマガ

Fine ころのサポートLINE

Fine 以外の Twitter(どなたのか、教えてください) (任意)

Fine 以外の Facebook(どなたのか、教えてください) (任意)

Fine 以外のブログ(どなたのか、教えてください) (任意)

知人から教えてもらった

その他(任意)

ご協力ありがとうございました。